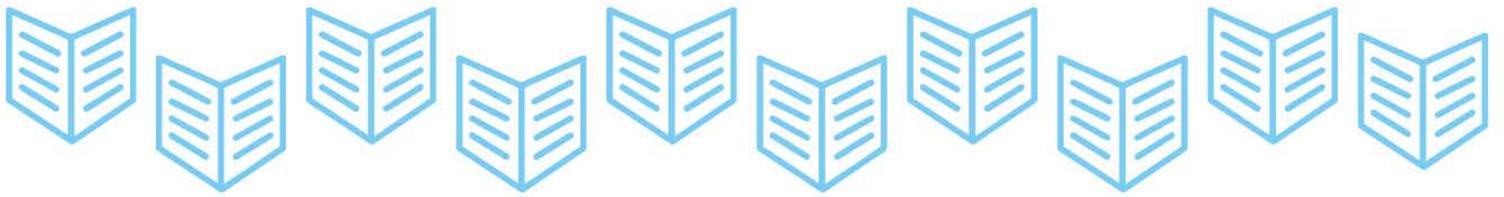




高校司書 の 押し本

2025

湖東地区学校司書研究会



「高校司書の推し本」とは？

みなさん、高校の図書館に司書がいることを知っていますか？

実は、滋賀県内の高校にはそれぞれ専任の司書がいます。生徒から「なんかおもしろい本ある？」と尋ねられることもしばしば。

そんなときに「コレ！」とおすすりめしたい本を、有志司書で選んだのが「高校司書の推し本」です。2025年(2024年8月～2025年7月)に出版された本の中から旬の話題作や心に残る作品が集まりました。

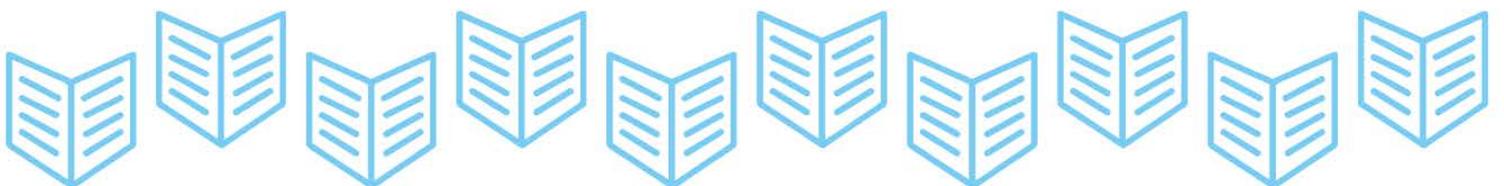
今年は何の本がベスト10に選ばれたのか？ぜひパンフレットを開いてチェックしてみてください！

滋賀県高等学校等教育研究会学校図書館研究部会
湖東地区学校司書研究会 主催

<問い合わせ先>

Mail: shishooshibon@gmail.com

発行年月 2026年2月



高校司書の の 推し本

2025
BEST10

2位

それいけ!平安部

宮島未奈 / 小学館 ¥1,760



(C)宮島未奈 / 小学館

『それいけ!平安部』はこれまでにない部活小説を目指して書きました。高校生の皆さんにはぜひ6人目の平安部員になったつもりで読んでほしいです。

宮島未奈 さんより

3位

17歳のときに知りたかった受験のこと、人生のこと。

びーやま 著 / 高田ふーみん 協力 / ダイヤモンド社 ¥1,650



大学受験は大変で苦しいものである一方、自分の手で未来を変えられる絶好のチャンスでもあります。

頑張れば頑張るほど人生のリターンは大きいですから踏ん張っていきましょう! ウカレオマエ!!

びーやま さんより

4位

チョコレート・ピース

青山美智子 / マガジンハウス ¥1,760



(C)青山美智子 / マガジンハウス

すべての人の一瞬一瞬のきらめきを祝福したい——そんな青山美智子さんの思いが込められた本作品には、ドキドキとキラキラが詰まっています。

高校生にオススメの一篇は勿論「チョコバナナ・コラボレーション」です。

担当編集者さんより

5位

その敬語、盛りすぎです!

前田めぐる / 青春出版社 ¥1,100



(C)前田めぐる / 青春出版社

敬語は社会の入り口。相手を尊重する素敵な言葉です。若い皆さまが楽しみながら敬語を使うために、本書がお役に立てればこんなうれしいことはありません。推し本に選んでいただきありがとうございます。

前田めぐる さんより

6位

にげてさがして

ヨシタケシンスケ / ポプラ社 ¥1,320



(C)ヨシタケシンスケ / ポプラ社

世の中が、いい人だけになることはないし、悪い人だけになることもない。逃げる決断と探す努力が、あなたをより良い場所に連れて行ってくれる。

そのことを信じるだけの価値は、この世界にあると思っています。

ヨシタケシンスケ さんより

7位

ゆびさきに魔法

三浦しをん / 文藝春秋 ¥1,980



(C)三浦しをん / 文藝春秋

ゆびさきに宿る魔法、あなたは信じますか?

誰のためでもなく、自分のために「美しくありたい」と願う人々へ、ネイルに魅せられ、極めようと奮闘するネイリストたちの物語が届きますように。

担当編集者さんより

8位

図書館のゆるゆる人生質問箱

北海道斜里町立図書館 / ワニブックス ¥1,430



(C)北海道斜里町立図書館 / ワニブックス

中高生からの質問に対して、図書館の人はこう思うよ。と応えた数々が載っています。悩みや思いについて「ひとつじゃない正解」を楽しんで、そんな世界を「それもアリだよ」と笑って過ごせましょう。

北海道斜里町立図書館 さんより

9位

なんで人は青を作ったの?

青色の歴史を探る旅

谷口陽子、高橋香里 / 著、クレメンス・メツラー / 画 / 新泉社 ¥2,420



(C)谷口陽子、高橋香里 / 新泉社

人類がどんな試行錯誤をして「青色」を作り出してきたのか。本書は私たち研究者の仕事の一部を描いた物語です。蒼太郎と律を通して、好きなことを突き詰めていく楽しさを感じてもらえたら嬉しいです。

谷口陽子さん・高橋香里 さんより

10位

人生を変えたコト

せいや / ワニブックス ¥1,500



(C)せいや / ワニブックス

「学生時代の経験をいつか本にしたい」せいやさんはそんな夢を持っていました。弱い人間だから、人に優しくできる。同じ境遇の人たちに寄り添うことができる——。生まれてきた理由を、一緒に考えてみませんか?

担当編集者さんより

押し本PLUS

「これも読んでほしい！」激アツコメント



(C)前橋健二 / 金の星社

ハンディ版 くさい食べ物大図鑑

前橋健二 監修 / 金の星社 ¥1,320

世の中には信じられないほどくさい食べ物があります。滋賀のくさい食べ物といえば、ふなずし(鮒寿司)ですね。フナ特有のくさみはトップクラスのヤバさで、好きな人苦手な人がくっきり分かります。他にも世界中のくさくて残念で、でも気になる食べ物がいっぱい！必要なのは口に入れる勇気だけ！

司書Mより



(C)鈴木俊貴 / 小学館

僕には鳥の言葉がわかる

鈴木俊貴 / 小学館 ¥1,870

子どもの頃から生き物の観察が好きで、彼らはどういうふう
に世界を見ているのだろうかと思っていた.....そんな著者による、
シジュウカラという鳥の言葉を解明するまでのドタバタ、
好奇心、そして鳥への愛がぎゅうぎゅうに詰まった一冊がこ
れ。絵がかわいい！話も面白くて笑っちゃう。でもアツい。

司書Fより



(C)四季大雅 / 小学館

クラスで浮いてる宇良々川さん

四季大雅 / 小学館 ¥858

現実にはなかなかないけれど、「鳥人間コンテスト」に出
場して琵琶湖の空を目指す高校生が主人公。イマジナリーフ
レンドは物理学者のアインシュタインの「ハカセ」。いきなり
血まみれで出てきて度肝を抜かれます！ちなみにヒロイン
は物理的に浮いている...。爽やかな青春小説です。

司書Yより



マンガ部門 BEST3



1位



ブルーピリオド 1
(C)山口つばさ / 講談社

ブルーピリオド

山口つばさ / 講談社 ¥869

高校司書の推し本2025の1位に拙作を選んでいただきありがとうございます。図書館の本、学級文庫の本、先生から勧められた本というものの影響力は絶大で、何十年経った今も思い出深い本としてすぐに思い出せます。「ブルーピリオド」もそんな1冊になれば大変嬉しく思います。

山口つばささんより

2位



本なら売るほど 1
(C)児島青 / KADOKAWA

本なら売るほど

児島青 / KADOKAWA ¥792

自分自身、学生時代に出会った作品のなかには、「あのとき読んでよかった」と、今でも折に触れ思い返すものがいくつもあります。

本作が、皆さんにとって「こんな本もあるんだ」と思える入口になれば、とても嬉しいです。

担当編集者さんより

3位



薫る花は凧と咲く 1
(C)三香見サカ / 講談社

薫る花は凧と咲く

三香見サカ / 講談社 ¥594

高校生活、色々な悩みが沢山出てきて焦ることもあると思います。でも先を生きているはずの大人も同じようなことで悩んだり、皆さんとそんなに変わらないんです。なので肩の力を抜きつつ、時間たっぷり悩んで迷って、後悔しない選択をしていてください。皆さんの人生が更に楽しいものになりますように！

三香見サカさんより

